

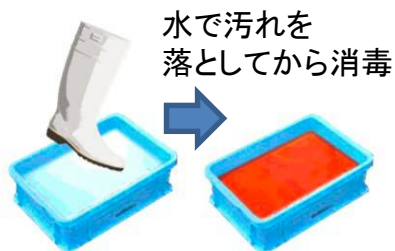
# CSF(豚熱)・ASF(アフリカ豚熱)の 侵入防止対策を徹底しましょう！

公益社団法人  
熊本県畜産協会

## 衛生管理を徹底しましょう！

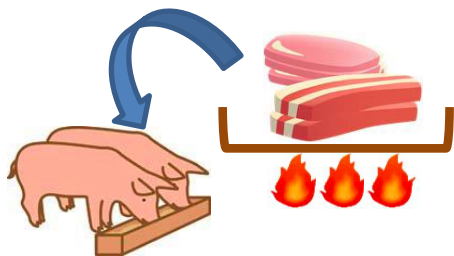


関係者以外の農場  
への立入を禁止



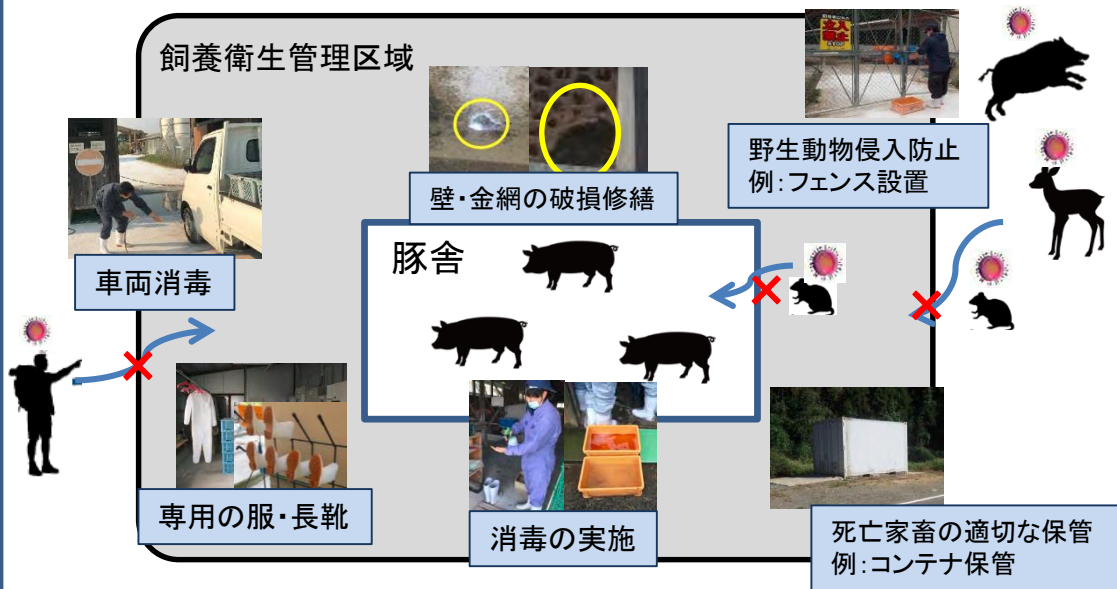
水で汚れを  
落としてから消毒

農場(畜舎)に出入りする  
際には、消毒を実施



飼料に生肉を含む又は含む可能性が  
ある場合は、十分に加熱処理

## 予防対策の重要ポイント！



### ①人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- ・衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- ・衛生管理区域専用の衣服、靴の設置と使用の徹底
- ・人・物の出入りの記録
- ・飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、あらかじめ  
摂氏70度・30分間以上又は摂氏80度・3分間以上の加熱処理を徹底

### ②野生動物対策

- ・飼料保管場所等へのねずみ等の野生動物の排せつ物の混入防止
- ・豚舎周囲の清掃、整理・整頓
- ・死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管

# CSF(豚熱)・ASF(アフリカ豚熱)とは？

2018年9月、日本において26年振りにCSFが発生し、野生イノシシでも感染が広がっています。また、近隣国では、CSF及びASFの発生が継続しており、侵入リスクが高い状況が続いています。

## 【CSF】

特徴的な症状が無く、気がつきにくい疾病です！  
発熱、食欲不振、元気消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等



耳翼の紫斑

写真出典：岐阜県



元気がない



結膜炎

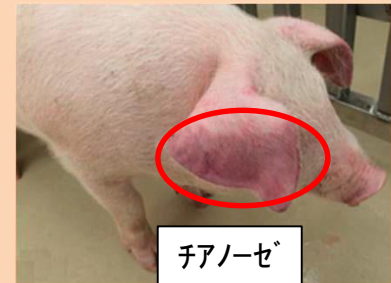
重症例は後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑(耳翼、尾、腹部、内股部)を呈し死亡。

## 【ASF】

病状は多岐に渡り、甚急性では突然死亡、急性では発熱が見られます。



死亡



チアノーゼ

写真出典：国立研究開発法人  
農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門

病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40~42°C)、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

**異状を発見したら直ちに  
通報しましょう！**

連絡先	電話番号
熊本県中央家畜保健衛生所	0964-28-6021
熊本県城北家畜保健衛生所	0968-46-2075
熊本県阿蘇家畜保健衛生所	0967-22-0041
熊本県城南家畜保健衛生所	0966-22-3814
熊本県天草家畜保健衛生所	0969-22-3668